

基本情報



【年 齢】
31歳
【出身地】
兵庫県明石市
【転出元】
兵庫県明石市
【前 職】
団体職員
【活動時期】
R5. 4～現在

協力隊に応募したきっかけ

大山町には以前より頻繁に訪れており、暮らしを手作りし、自ら楽しみを生み出す地域の人々の姿勢に憧れていたため「大山で暮らしたい!」という想いが強かったです。また、ただ単に住まいが町内というだけではなく、出来る限り地域に根付きたいと考えていました。そこで、自ら地域課題をさがして仕事を作ること、自ら持つ能力を以て地域に貢献することでのきる、地域おこし協力隊の制度を活用させていただきました。

今後の抱負・任期後の目標

空き家を利活用して、次のような機能をもつ活動拠点づくりを目指します。

- ・リサイクルショップ：レスキューしたものを手入れし、ストックし、販売する
- ・シェアキッチン：にぎわいを創出する／チャレンジの場をつくり、将来的に空き家を活用する可能性のあるプレイヤーを見つける
- ・不動産会社：地域の不動産の見守りと流通を担う

活動内容

●空き家からの古道具のレスキューと資源循環

空き家のその後の利活用へのハードルの一つである残地物の片付けを部分的に伴走しながら、当時の大山での暮らしをあらわすような古道具をレスキュー（引き揚げ）しています。このレスキューしたものは県内外のイベントへの出展を通して次世代に繋げ、資源循環にも取り組んでいます。



●空き家等を活用したイベントの実施

地域の若者世代とともに、大山町内の空き家や遊休スペースを活用した蚤の市を実施しています。楽しみながら古道具や空き家に触れてもらい、自分ごととして家の将来について考えてもらうきっかけの創出を試みています。



●森の空き家活用の達人“ヤマネ”を用いた教育普及

森林で他者の古巣を活用して暮らす野生動物である「ヤマネ」の研究者・学芸員の経験を活かし、将来深刻化するであろう空き家問題を若い世代にもわかりやすい形で伝えるためのツールである広報誌や絵本作りを行っています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) yamanenonegura.daisen@gmail.com
(電話番号) 0859-54-5202 (大山町役場まちづくり課)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
(Instagram) @yamanenonegura



@YAMANENONEGURA